

ナビ「高専」の学費って？

「高専って実験も多そうだし、準学士にもなれそうだけど、その分学費も高そう…。学校選びには費用面も大切な検討材料です。多くの学生に無理なく学んでいただきたいという高専の考え方から、費用についてもしっかりケアされています。

負担の少ない「授業料」と 無理なく学べる「授業料免除制度」がある！

国立高専の「授業料など諸費用」

検定料	16,500円(受験時)
入学料	84,600円(入学時)
授業料	年額234,600円(前期117,300円・後期117,300円)
学校災害共済掛金保護者負担金	年額1,520円(沖縄県のみ年間760円)
寄宿料(寮生のみ必要)	月額800円(一人部屋)・月額700円(二人部屋)

経済的理由のために修学困難な学生に対しては、授業料など各種納付金の徴収を免除または一時猶予するなどの制度があります。詳細は最寄りの高専にお問い合わせください。

※その他教科書・教具代、研修旅行など積立金、学寮経費、後援会会費など、諸雑費がかかります。詳細は各高専にお問い合わせください。

「就学支援金制度」

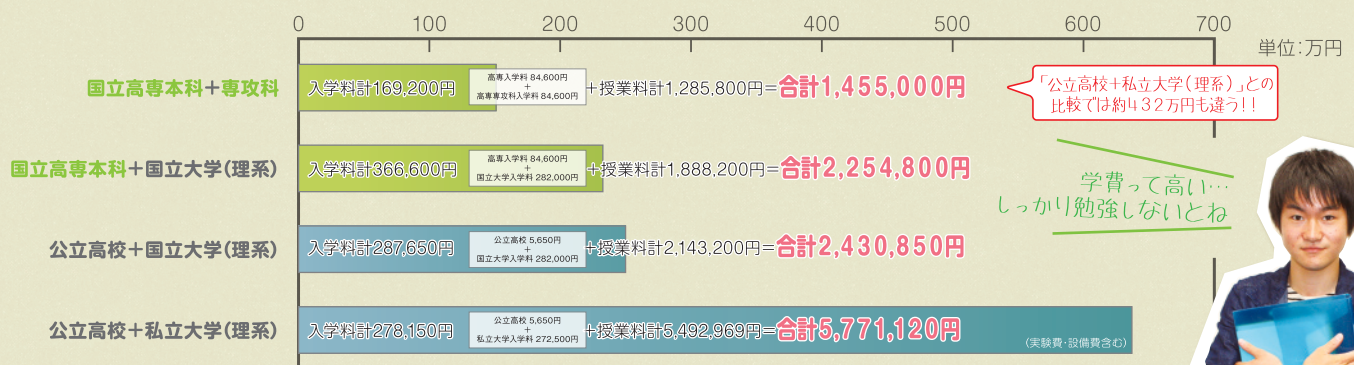
2010年度より、高等学校等就学支援金制度が始まり、**入学時より36ヵ月間(1年～3年)については年額118,800円の助成**があります。また、保護者の所得によって、さらに加算される場合があります。本科4年生から専攻科2年生までについては授業料免除制度があります。授業料の詳細については各高専にお問い合わせください。※制度の見直し等により制度の内容が変更となる場合があります。

「日本学生支援機構奨学金/地方自治体・財団法人等奨学金」

日本学生支援機構や地方自治体・財団法人などが奨学金制度を設けており、意欲と能力のある学生に「教育を受ける機会」を保障し、自立した学生生活を送れるよう支援しています。詳細は最寄りの高専にお問い合わせください。

学費の比較

「高専」と「高校」・「大学」の学費[入学料+授業料(在学年分)]比較をしてみました。大学卒(学士)を目標として、4パターンの比較をしています。



※公立高校の費用については概数です。 ※入学料・授業料について、国公立学校については各校規程、私立学校についてはサンプリングによります。
※教材費・研修旅行費などのさまざまな雑費は含んでおりません。 ※2010年度より始まった就学支援金(年額118,800円の学費補助)を反映してあります。
※公立・私立高専の学費については、それぞれの学校に直接お問い合わせください。

